

《新年度を迎えて》

理事長 野間田 徹

2024 年度事業計画

サービスで勝負する。⇒正の循環を生み出す

3月27日(水)第170回理事会において、2023年度補正予算、2024年度事業計画、2024年度予算の承認を得ました。

2024年度は、3年に一度の報酬改定が行われます。報酬改定によって収入がどのように変化するか不明確な中での予算編成となりました。



選んでもらえる事業所⇒サービスで勝負する

報酬改定で報酬が下がると事業を安定的に運営できるのか、大変不安になるところです。ただ、長期的な視点に立てば、取り組むべきことは、決まっています。「多くの利用者さんから選んでもらえるような事業所になる」ことです。それは、正にサービスで勝負するということです。

何に集中すべきか⇒良い福祉人材の確保

サービスで勝負するために必要なのは、何でしょうか？それは良いサービスを提供できる福祉人材です。

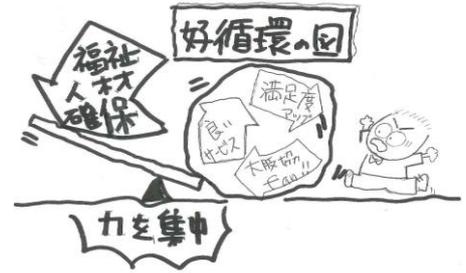
良いサービスとは、利用者さんご家族が「大肢協を利用して良かった。これからもお願いしたいな」と満足してもらえるようなサービスということです。

そして、サービス提供した私達も「喜んでもらえて良かった。役に立てて良かった」と感じることです。ですから、その良いサービスを提供するためには、良い福祉人材の確保が決定的に重要であり、そこに力を集中することが必要だと考えています。

正の良い循環を生み出すことができるか？

私達は、正の良い循環を生み出す領域に力を集中することで、テコの原理のように大きな石を転がし、正の良い循環を生み出そうとしています。

私達には、社会が求めるサービスを提供する使命があり、そのサービスは、高い専門的知識と技術、価値に基づくサービスであるべきです。



利用者さんの満足こそが「成果」と「業績」を保障するのです。

4/1には、新しく5名の新入職員を迎えることになりました。

大股協に就職して良かったと思ってもらえるようサポートして行けたらと思います。

新年度が、さらに利用者さんの笑顔で溢れるよう努力しましょう。

